

●プレゼント応募〆切(当日消印有効)

KIZU WALKER

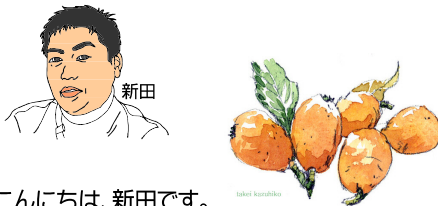
<http://www.asa-kizu.com>

発行・編集・企画(毎月12,000部発行)
ASA HISHIMBUN SERVICE ANCHOR

ASA ASA木津
TEL.72-0027 FAX.72-1359
〒619-0214 木津川市木津池田23-5

ASA ASA精華支店
TEL.93-2505 FAX.93-1759
〒619-0244 相楽郡精華町北福八間甲斐ノ元16-6

新田



こんにちは、新田です。
いよいよ7月、梅雨がいつ明けるとのかわかりませんが、今年も猛暑が予想されています。
福島原発の事故の影響で、「関西でも節電を」と言われています。
被災地の方々のことを思えば、少しぐらい暑くても、何とか工夫して乗り切らねばと思います。でも暑さにはめっぽう弱いです。
熱中症を防ぐためにも水分補給を心がけ、体調を崩さずに暑い夏を乗り越えましょう!



浄瑠璃寺・本堂

九体寺と呼ばれる浄瑠璃寺。九体仏を納めた本堂には、やさしい慈悲に満ちた仏さんが手を差し伸べてくれるような近さで迫ります。スケッチをしていくと、池の魚が勢いよく跳ねて水面を叩きました。

takei kazuhiko

お店 和食処「かま田」 ご来店お待ちしております♪
加茂・R163沿い・恭仁小近く。11:30~14:00/17:00~21:00(火曜定休) TEL76-6335

ASA 夏休みの「新聞ルス止め」のご連絡はお早めどうぞ!!
海へ山へ、楽しい夏休み♪ 楽しく安全にお過ごし下さいね。TEL(0774)72-0027

KIZU WALKER PRESENTS
おたのしみぷれぜんと! (先月応募総数288通)

杉本
夏本番! 暑い夏をさわやかに過ごしましょう♪

A 一保堂 夏の冷茶詰め合わせ 5名さま
三角茶袋の入った「煎茶雁ヶ音」、「むぎ茶」と毎年おなじみのグリーンティー「宇治清水」の詰め合わせです。水出しでも美味しくいただけるので、これからの季節にピッタリですね ^ ^

B ストレート100%果汁(1000g×6本入り) 青研の葉とらずりんごジュース 7名さま
毎回たくさんの応募を頂いている葉とらずりんごジュースです。夏本番!! 冷蔵庫に冷えてあるとおいしいですね ^ ^

C 小倉山荘の 絹ごし水羊羹「みなのか」 6個入り 10名さま
口どけなめらか。味、食感、色の三拍子そろった水羊羹で、ひととき暑い夏を忘れてください♪

D パン工房 風いろ小麦 500円クーポン券 10名さま
裏面「スタッフ日記」ご紹介★ご提供いただきました。

E プロ野球・阪神タイガース観戦チケット

① 阪神vsヤクルト 8月26日(金)18:00 <レフト外野指定席>
② 阪神vsヤクルト 8月27日(土)18:00 <ライト外野指定席>
③ 阪神vs広島 9月 7日(水)18:00 <ライト外野指定席>

<各試合>ペア1組2名様 ご希望試合番号をお忘れなくお書き下さい

W はずれの方にもチャンス!! A~Eのはずれの方の中から **キャラクタータオル 10名さま**

プレゼント
応募券

ご応募は「ハガキ」に希望プレゼント名、氏名、住所、電話番号明記の上、応募券を貼付して当店へ。
※本紙に関するご感想やご意見もお書き添えください。
送り先◆ 〒619-0214 木津川市木津池田23-5 ASA木津 プレゼント係

応募券1枚につき1応募となります

■応募締切は7月11日(月)消印有効

2011年7月3日号

朝日ファミリー劇場のお知らせ

幼い胸に美しい夢と感動を **入場無料**
先着順で親子2人1組 各回600組を招待!!

木本

★とき **7月29日(金) 2回目公演**
第1回 午前11時開演 開場は30分前
第2回 午後2時開演

★ところ **文化パルク城陽**
(城陽市寺田今堀1)

★演目 **「シンドバッドの大冒険」**
◆上演時間:約1時間45分

申込先
〒604-8101 京都市中京区御池通柳馬場角 朝日ビル3F
朝日新聞京都総局(朝日ファミリー劇場)係へ

問い合わせ先 ☎075-223-1015
◆土・日・祝日を除く午前10時~午後5時

主催/朝日新聞社

BOOKS 朝日新聞社の本 ASAHI BOOKS

第93回 全国高校野球選手権 京都大会パンフレット
出場校全選手名簿
定価300円(税込) 好評発売中!

上橋

ASA 中学生・職場体験

逸見

6月13・14日の2日間にわたり、木津第二中学校2年生の石坪響介君と池田直生君が職場体験にやってきました。サッカー部で前日にJリーグガンバ大阪戦を観に行ったという体育会系の石坪君と、朝日中学生新聞を読んでいるという文科系の池田君。二人とも慣れていくうちにこんな会話をしながら、「折込作業」に「夕刊配達」と一生懸命に取り組んでくれました。「職場のみなさんの説明を聞いてやっているうちに慣れて、ちゃんと出来るようになりました」と石坪君。「新聞が家に届くまでのことや、いろんな人がそれぞれの仕事をしているのが現場を見てよくわかりました」と池田君。二人の少し達成感のある表情からは、何かを感じ取ってくれたように思えました。お疲れ様でした。